



2023年度

事業計画書

神戸YWCA

2023 年度 神戸 YWCA 事業・活動計画

第 33 回総会期 日本 YWCA 全国会員総会決議

■主題聖句 平和を実現する人々は幸いである
—マタイによる福音書 5 章 9 節—

■ビジョン

女性がリーダーシップを発揮し、人権・平和・環境を大切にする社会

■ミッション

若い女性をエンパワーし、共に社会変革を進めます。

■バリュー

1. キリスト教基盤

すべての人は神の前に等しい価値をもつと信じ、常に弱い立場に置かれた者の側に立たれたイエス・キリストの生き方に倣って行動します。

2. 平和・環境

アジア・太平洋戦争の反省から生まれた平和憲法を活かします。すべての「核」を否定し、軍事基地を含む暴力のない公正で持続可能な社会をめざします。

3. 人権

人種・国籍・宗教・性・出自・年齢などの多様性を互いに尊重し、ジェンダー平等のもとで誰もが自分らしく生きることができる社会をつくりまします。

4. セーフ スペース

会員（ボランティア）が主体的にプログラムを推進し、すべての活動を、多世代協働によって民主的に運営します。常に誰にとっても安全安心な空間をつくり、誰もがエンパワーされる場とします。

神戸 YWCA ビジョン（案）
一人ひとりが大切にされる社会

神戸 YWCA ミッション（案）
多種多様な「つながりづくり」によって、
個と集団をエンパワーする

神戸 YWCA 2023 年度活動目標(案)
つながりの意味を深め、共に動こう

2023年度 神戸YWCA事業・活動計画

I 平和と人権事業（「平和と人権センター」所管）

「人権を擁護し、非暴力による平和な社会の実現を目指す事業」「青少年の人間性を涵養し、生涯学習を推進し、より良い社会の形成に資する人材を養成する事業」を中心となり実施していく。

■世界・社会委員会

【活動方針・活動目標】

人権、非核、政治、経済、憲法、居住、ジェンダー、メディアリテラシー、地方自治、民主主義、働き方などをキーワードに、今でなければならぬ課題に、1年かけて取り組んでいく。

【活動計画】

●日本市民社会の民主主義を見直す～日本の「民主」社会は外国人とどう生きているのか

目的：外国人と共に生きる、より良い日本の姿を考える。2年目のプロジェクト。

年間目標：在日韓国人や在住外国人に関する法や制度を知り、問題を明らかにする。

内容：日本社会での身近な問題に関心を持った高校生とプログラムを企画していく。

実施頻度（回数）：勉強会隔月1回くらい、講演会も開催

■環境・くらし委員会

【活動方針・活動目標】

SDGs（持続可能な開発目標）、原発、温室効果ガス、ゴミ問題、プラスチック、農業、哲学カフェ、生と死、ローカルコミュニティ、防災、DIY、おひとりさまなどをキーワードに、今でなければならぬ課題に、1年かけて取り組んでいく。

【活動計画】

●こうふく神福のはしごプロジェクト

目的：セカンドハウス・プログラムは、日本YWCA地域連携委員会の活動方針に沿って今年度も実施する。コロナ禍により、リフレッシュプログラム（保養）に参加する家族が激減している。刻々と変化する状況を見据えながら、これまでのつながりを活かし、互いに励ましあう関係を深めたい。そして、神戸と福島の新たな関係づくりにつなげていく。

①セカンドハウス・プログラム

目的：放射能被災下に生活する家族の一時保養

内容：・日本YWCAとの協働事業

・神戸YWCA関係者から家屋を一定期間貸し出してもらい、保養に用いる。（利用者には交通費の一部を支援。水道光熱費や家賃は無料）

・利用家族との交流を通して、福島の現状を学ぶ。

対象者：福島県をはじめ近隣県の放射能被災下に生活する家族および単身女性

実施頻度（回数）：申し込みがあり次第随時

実施場所：神戸市東灘区、兵庫県近辺

②はしごプロジェクト

目的：共に生きる仲間として、福島の声から学び続ける。

内容：・オンラインによるお話会（福島YWCAや太陽光についての活動家とのコラボ）

・「たらちね防災プロジェクト」を通じた福島訪問についてのオンライン報告会・座談会

対象者：会員、会友、一般

実施頻度（回数）：随時

実施場所：兵庫県内もしくはオンライン

■ユース・エンパワメント委員会

【活動方針・活動目標】

多世代協働、多世代エンパワーメント、音楽、芸術、体験的教育、演劇などをキーワードに、今でなければならぬ課題に、1年かけて取り組んでいく。

【活動計画】

●こどもいいんかいプロジェクト

目的：子どもの「やりたい」を、形・プロジェクトにする。思い描いたプロジェクトを遂行するためには何が必要かを自ら考え行動をする。子どもは問題提起と解決方法の力をつけ、次世代を担う力をつける。おとなは子どもからの発信に刺激を受け協働できる関係を目指したい。

目標：小学校高学年から中高生に向かうユースの女性たちの成長を応援する。

内容：①Rise upプログラム

- ・おとな委員が地域YWCAの「Rise up」チームの仕組みを学ぶ。
- ・こどもいいんと共に「Rise up」を学ぶ。

②ユースボランティアプログラム

- ・神戸YWCAの会員活動にボランティアとして参加することで、現場の魅力や課題に触れる。
- ・異世代の出会いの場を創出することで、神戸YWCAが問い直し続けられる組織となる。

実施頻度：土曜日、あるいは長期休暇を中心に実施

■会員委員会

【活動方針・活動目標】

神戸YWCA会員の親睦のために活動する。

【活動計画】

●誕生日カードプロジェクト

目的：神戸YWCAの全会員、会友に神戸YWCAからの親睦のメッセージを届ける。

内容：誕生日カード、グリーティングカードなどの発送

対象者：会員、会友

実施日時：随時

グループ

■愛農人倶楽部

【活動方針・活動目標】

野菜作りを参加者で楽しみ、交流を楽しみ、野菜作りを通じて色々な事を学ぶ

【活動計画】

農作業体験

目的：農作業体験を通じて野菜の成長、収穫、食べる、参加者や地域の方との交流を楽しむ。

内容：4月 ジャガ芋追肥 /5月 イチゴ収穫と追肥、夏野菜苗植付け

6月 ジャガ芋収穫、さつま芋苗植付け /7月 夏野菜収穫と世話

8月 雑草刈り、夏野菜収穫と世話 /9月 大根、蕪種蒔き、ブロッコリー、白菜苗植付け

10月 さつま芋収穫、大根と蕪間引き

11月 玉ねぎ苗植付け、えんどう豆類種蒔き、大根と蕪間引き追肥

12月 大根、蕪収穫 /1月 大根収穫 /2月 玉ねぎ追肥 /3月 ジャガ芋(種芋)植付け

対象：おとな、子ども

実施日時：基本毎月第二日曜日定例会

実施頻度(回数)：12～15回/年

実施場所：神戸市道場 風キャビン農園

■声の奉仕

【活動方針・活動目標】

視覚障がい者のための朗読奉仕活動を行う。技術向上のため月1回程度講師による朗読の学習指導を受け、所属している兵庫県声の図書赤十字奉仕団を通じ、各種図書を録音・校正・編集してデジタル化したCDなどをリスナーに発送する。

【活動計画】

① 定例会

目的：声の奉仕グループの運営

内容：日赤運営委員会報告、声の奉仕活動運営に関する話し合い、担当する「声の図書」の内容決定など

対象者：メンバー

実施日時など：原則として毎月第4火曜日

実施頻度（回数）／期間など：年12回

実施場所：神戸YWCA本館

②朗読勉強会

目的：朗読技術などの向上

内容：実際に朗読し、講師の指導を受ける

対象者：メンバー

実施日時など：毎月第4火曜日

実施頻度（回数）／期間など：年10回

実施場所：神戸YWCA本館

③声の図書の作成に関わる作業

目的：「花時計」「つちのこ」や「単行図書」の構成・制作など

内容：・担当者によるプログラム構成についての話し合い
・担当者による現地調査・インタビューや打ち合わせ

対象者：担当メンバー

実施日時など：適宜

実施頻度（回数）／期間など：11～20回／年

実施場所：神戸YWCA本館、日赤兵庫県支部ほか

④声の図書の校正、録音、編集

目的：校正、録音、編集

内容：担当する「PHP」の録音、「花時計」・「つちのこ」の録音、校正、編集

対象者：担当メンバー

実施日時など：年数十回

実施頻度（回数）／期間など：適宜

実施場所：日赤兵庫県支部、各自宅

⑤新メンバーのための録音・校正・編集の指導・助言

目的：新メンバーの能力向上

内容：録音機器の操作や録音の技術・技量の指導

対象者：メンバー有志・新メンバー

実施頻度（回数）：年数回

実施場所：日赤兵庫県支部

⑥声の図書赤十字奉仕団のプログラムへの参加

目的：メンバーの知識・技量の向上・改善

内容：校正の方法論や実地練習、朗読の技量向上のための勉強会

対象者：参加希望メンバー

実施頻度（回数）：年数回

実施場所：日赤兵庫県支部

⑦声の図書を届けているリスナーとの交流会参加

目的：プログラムの改良・改善に資する

内容：リスナーたちと一堂に会して対話する

対象者：リスナー・声の図書のボランティアグループメンバー

実施頻度（回数）：年1回

実施場所：日赤兵庫県支部

⑧声の図書赤十字奉仕団の担当役割遂行のための会議等出席

目的：声の図書の水準の向上と円滑な運営のための会議

内容：プログラム構成や活動・行事についての話し合い・各グループの活動報告

対象者：担当班のメンバー

実施頻度（回数）：年 40～50 回
実施場所：日赤兵庫県支部

■讃美歌を歌おうかい

【活動方針・活動目標】

讃美歌に親しみ楽しく歌うことを目標にする。

【活動計画】

目的：讃美歌を歌う。
内容：讃美歌Ⅱ編および讃美歌21より歌う。
対象者：会員、会友、一般
実施日時：第1木曜日15時～16時
実施頻度（回数）：3回以上／年（8月を除く）
実施場所：神戸YWCA会館

■聖書を読む会

【活動方針・活動目標】

聖書を読み、イエス・キリストの生き方に学び、日々の生活に少しでも活かせるように努める。

【活動計画】

目的：聖書をより深く読む。
内容：イエスの愛と平和を学ぶ。
対象者：会員、会友、一般
実施日時：第1木曜日13時30分～15時
実施頻度（回数）：3回以上／年（8月を除く）
実施場所：神戸YWCA会館

■ジェンダーグループ

【活動方針・活動目標】

誰にでもある、ジェンダーへの疑問や思いを肩ひじ張らずに素直に語り合い、学べるような活動につなげたいと考えている。その過程を通じ、自分への気づきから始まり、さまざまな機会が性別の有り様にかかわらず平等に与えられ、共に支え合って生きていける社会作りを目指す。

【活動計画】

①ミーティング

目的：ジェンダーに関する活動を進める
内容：グループ運営について
対象者：メンバー
実施日時など：未定
実施頻度（回数）／期間など：毎月1回
実施場所：ほぼオンライン

②フリーペーパー作成

目的：活動を外部にむけて発信する
内容：ジェンダー問題について考えや気づきを発信する
対象者：メンバー、一般
実施日時など：未定
実施頻度（回数）／期間など：未定
実施場所：紙媒体

③映画会実施

目的：ジェンダーに関する課題について学び考える
内容：映画「after me too」を上映する
対象者：一般
実施日時など：未定

実施頻度（回数）／期間など：未定
実施場所：元町映画館
備考：元町映画館との共催

■ピース・ブリッジ（Peace Bridge）

【活動方針・活動目標】

- ・他団体、グループと協力して、平和構築活動を進める。
- ・学習会などを行ない、学び、語り合う。

【活動計画】

①「学び 語り合い つながる会」

目的：学びを深めて、平和への思いを共有する。

内容：テーマを設定して講師に80分ほど語っていただき、その後参加者で語り合う。

対象者：一般

実施日時など：土曜日（14:00～16:30）

実施頻度（回数）：4回／年

実施場所：喫茶「エスポワール」

②「ピース・ブリッジだより」

目的：コロナ禍などで対面のプログラムができない場合、平和への思いを発信する。

内容：時宜を得たテーマを設定する。

対象者：一般

実施頻度：年1回程度

③学習会、講演会

内容：他団体、グループなどと協力して、平和に関する催しを行なう。

対象者：一般

実施頻度：年1回程度

■文学講座

【活動方針・活動目標】

清少納言の「枕草子」を読み継ぐ。

【活動計画】

目的：文学、評論、思想などを先人の著書から学ぶ。

内容：清少納言の「枕草子」をメンバーで読む。

対象者：会員、会友、一般

実施日時：第3火曜日13時30分～15時30分

実施頻度（回数）：11回／年（8月は除く）

実施場所：神戸YWCA会館

■平和活動グループ

【活動方針・活動目標】

- ・非核、非暴力の平和な社会を求める
- ・若い人、関心のない人たちにも参加してもらえるようなプログラムを進める
- ・平和憲法を守る活動を続ける

【活動計画】

① 定例ミーティング

内容：活動方針に沿って、憲法を中心に戦争回避 ジェンダーを学ぶ。

「憲法おしゃべり会」や選挙など、グループとして取り組み準備をする。

対象者：グループメンバー

実施日時：未定

実施頻度（回数）：11回／年

実施場所：神戸YWCA、オンライン

② 学習会

目的：憲法を中心に学ぶ。

内容：いま日本が直面している憲法の形骸化、戦争回避 人権など 「憲法おしゃべり会」的な考える会をもつ。

対象者：グループメンバー、神戸YWCA会員、同じ考えで行動しているユース・ヤング

実施日時：未定

実施頻度：2～3回／年

実施場所：神戸YWCA、神戸学生青年センター

■マザースカレッジ企画会

【活動方針・活動目標】

- ・一人ひとりがよりよく生きるために、子ども、大人が本と出合うことを支援する。
- ・「ことばの力」「ひとが生きる糧」「人が育つ」をキーワードに、研究会を実施する。
- ・参加メンバーがそれぞれの場でリーダーシップを発揮できるように支援する。

【活動計画】

①ストーリーテリング研究会大月先生

目的：ストーリーテリングを通し、子ども、大人が本と出合うことを支援する。

内容：ストーリーテリング、児童文学、絵本、詩の研究

対象者：図書ボランティア

実施日時など：第4金曜日

実施頻度（回数）：7回／年

実施場所：神戸市青少年会館

②ストーリーテリング研究会芦田先生

目的：ストーリーテリングを通し、子ども、大人が本と出合うことを支援する。

内容：ストーリーテリング、児童文学、絵本、詩の研究

対象者：図書ボランティア

実施日時など：第4月曜日

実施頻度（回数）：6回／年

実施場所：兵庫県民会館交流プラザ

③真生塾

目的：児童養護施設の子どもたちにおはなしや絵本を届ける。

内容：ストーリーテリング、読み聞かせ

対象者：4～5歳の幼児

実施日時など：第3日曜日

実施頻度（回数）：10回／年

実施場所：真生塾

備考：担当者は1～2人。現在休止中。2023年1月より塾と相談の上、再開予定。

■夜回り準備会

【活動方針・活動目標】

人権と平和の理念に基づき、対等な関係を引き続き追究し、実現したい。そもそも野宿したくない人が野宿をせざるをえなくなる根源を断つことも意識したい。物価高を上回る賃金の停滞、安保3文書等、悪化する社会の犠牲になる人がいなくなる社会を少しでも目指したい。

<方向性（暫定版）>

対等な関係を築き、常に、関係を問い直し、対象者が、解決したいことを抱えており、ご本人の意思決定が明確であり、夜回りが関わっていいならば、ご本人の意向を丁寧に聞き取り、自分たちのできる関わりの見定めをし、同意をとって協働すること

【活動計画】

活動メンバーと資金の不足から、以下の活動を継続できるかどうか検討している。

プログラム名：夜回り

目的：野宿している人の人権を守る

対象者：神戸市東部エリア（灘区、東灘区）で野宿している人
実施日時など：毎月第2・4土曜日夜
実施頻度（回数）：24回／年
実施場所：野宿している人のいる場所
その他の活動：ミーティングと事務活動、メンバーのケア・支えあい、神戸YWCAとの協働

■わいわい科学クラブ

休会中

■アフタヌーン・ティー

休会中

■現代史勉強会いもづる

休会中

II 総合サポート事業（「総合サポートセンター」所管）

「支援を要する人々を援助し、地域の福祉を向上させる事業」を中心となり実施していく。

■神戸YWCAまごの手

高齢や障害疾病等により支援を必要とする方々が、地域の中でその人らしい暮らしを継続するために、居宅介護支援（ケアマネジメント）や訪問介護（身体介護、生活援助）等のサービスを行なう。また、子育て中の家族を支援するために、家事援助や育児支援を行う。居宅介護支援事業や訪問介護事業とも連携をはかりつつ住宅確保要配慮者に対する居住支援事業を行う。

- ・神戸YWCA総合サポートセンターの他の地域福祉活動と連携する。
- ・地域包括ケアを目指して、神戸YWCAの地域福祉活動、医療機関や行政、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンター、他団体、他事業所等と連携を強化する。
- ・利用者一人ひとりに寄り添い、切れ目のない支援を提供する。
- ・ニーズに応えられるよう、サービスの担い手となる人材を確保し、育成する。
- ・自費サービスなど、制度外のニーズに応えられるように体制を整える。

【事業計画】

①居宅介護支援事業

目的：介護保険に関する相談、申請の代行、ケアプランの作成など、介護保険サービス利用の支援を行う。

内容：・介護保険法に規定する居宅介護支援
・介護保険法に規定する介護予防支援（委託）

②訪問介護事業

目的：支援を要する方々に対して、居宅等を訪問して、身体介護、育児支援、生活援助、家事援助などのサービス提供を行う。

内容：・介護保険法に規定する訪問介護
・介護保険法に規定する介護予防訪問サービス（神戸市介護予防・日常生活支援総合事業）
・介護保険法に規定する生活支援訪問サービス（神戸市介護予防・日常生活支援総合事業）
・障害者総合支援法に規定する居宅介護
・障害者総合支援法に規定する同行援護
・障害者総合支援法に規定する重度訪問介護
・障害者総合支援法に規定する移動支援（神戸市地域生活支援事業）
・産前産後ホームヘルプサービス（神戸市委託 神戸市養育支援訪問事業）
・養育支援ホームヘルプサービス（神戸市委託 神戸市養育支援訪問事業）
・子どもケアラー世帯への訪問派遣事業（神戸市委託）

- ・まごの手はひと（自費サービス）
- その他：
 - ・研修、人材養成（職員、ヘルパー向け研修（月1回実施））
 - ・職員会議（まごの手職員会議（月1回）／居宅介護支援事業所ミーティング（月1回）訪問介護事業所ミーティング（週1回））

③ 居住支援事業

目的：誰もが地域の中で自分らしい暮らしを安心して続けることができるように、地域包括ケアを推進する中で、人々の暮らしの基盤となる住まいについて、支援を要する方に対して、その確保から、安心して住み続けるための支援、退去時までの支援を行う。

内容：

- ・家賃債務の保証

- ・円滑な入居の促進に関する援助（相談窓口の設置、専門相談の実施、不動産店への同行、契約等の支援）
- ・生活の安定及び向上に関する援助（生活相談窓口の設置、見守り・生活支援サービス、交流拠点の活用）
- ・居住支援協議会との連携
- ・その他の居住支援に資する取り組み（地域の居住支援ネットワーク形成、居住支援事業の中長期的な持続性に配慮した取り組み）

対象とする区域：神戸市中央区、灘区、兵庫区

③ 生活支援わいわい

目的：神戸YWCAの理念に基づき、お互いの支え合いで気持ちの良い、心豊かな暮らしが過ごせる地域づくりを目指し、生活支援サービス活動を行う。

- ・サービス対象をYWCA会員・会友をはじめ、神戸YWCA関係者に限って活動する。
- ・利用者のニーズに応えられるサービス提供を目指す。
- ・サービス提供者の研修・交流を充実させる。

内容：a) 生活支援サービス

目的：利用者の生活上のニーズに応えるサービスを提供する。

内容：介護保険では届かない生活の中での小さな困りごと（草取り、部屋の整理整頓、掃除など）を解決する。

対象者：生活支援わいわいメンバー

実施日時など：適時

実施頻度（回数）：適時

実施場所：利用者宅、他

b) 生活支援わいわい運営委員会

目的：グループ運営を順調に進める。

内容：活動の現状把握と発展・問題解決のための協議

対象者：生活支援運営委員

実施日時など：適時

実施頻度（回数）／期間など：10回程度／年

実施場所：神戸YWCA会館あるいはオンライン

c) サービス提供者実務ミーティング

目的：サービス活動を順調に進める。

内容：サービス提供者間の交流と研修

対象者：サービス提供者、生活支援わいわい運営委員

実施日時など：適時

実施頻度（回数）／期間など：4回程度／年

実施場所：神戸YWCA会館

■神戸YWCA保育園

【事業方針・事業目標】

- ・子どもたちの「今」を共に生きる。
- ・互いの存在を大切にしながら、子育てをしている人たちを支える。

【具体的活動】

- ・毎日の子どもの生活を大切にする（子どもが自分のしたいことを自分が納得するまで行う。その時

間を保障する。)

- ・家族の方がほっとする受け入れと送り出しを行う
- ・親子で楽しむ会で様々なことにチャレンジする
- ・神戸YWCAの活動やそれにかかわる人と繋がる

【事業計画】

保育理念：キリスト教精神のもとに一人ひとりの身体と心に寄り添い、いのちを大切にする保育を目指す。

保育方針：・少人数で家庭的な環境で個性を大切にしつつ、生活習慣の基礎を身に着ける。

- ・温かいふれあいや遊びを通して、豊かな情操を養う。
- ・人との関わりや絆（愛・信頼）の基礎を培う。

開所日時：月曜日～土曜日 標準時間7時30分～18時30分 短時間8時30分～16時30分 延長保育有

利用者：生後6カ月～3歳未満児

定員：12人（ただし変動する場合有）

保育内容：・年齢、月齢にとらわれず、個々の子どもの成長に合わせた保育を行う。
・散歩や近所の公園で、楽しみながらできる遊びでしなやかな体をつくる。
・強い刺激ではなく優しい語りや歌、繰り返し読む絵本を大切にする。
・季節感、自然を取り入れた遊びで心を動かす体験を重ねる。
・子どもと共に祈る（毎日の祈りと讃美歌）。
・季節やキリスト教の行事を大切にする。

職員体制：園長、保育士（常勤2、パート6）、管理栄養士、調理師

その他：・避難訓練（1回／月）、救急訓練の実施（1回／2カ月）
・近隣の小規模保育園や連携園との交流
・近隣の方々、地域とのつながり（花の日、地域行事参加）
・保育の質向上のため、自己評価制度を取り入れ、振り返りを行う。
・園内研修の実施

①親子で楽しむ会

目的：在園の子どもの家族が集まって共に過ごす

内容：親子で楽しめるプログラムと食事会

対象者：在園児親子

実施日時など：5、7、9、11、1、3月に実施

実施頻度（回数）：6回／年

実施場所：保育園

②小規模保育園で遊ぼう

目的：これから入園を考えている親子に保育園を開放する

内容：保育園を開放し、共に過ごす

対象者：入園前の近隣親子

実施頻度（回数）：2回／月、第1火・第3木曜日

実施場所：保育園および公園

備考：電話申し込みで受け付ける

③ガレージセール

目的：地域に保育園を知っていただく。

内容：神戸YWCAが行うガレージセールに参加する

対象者：一般の方

実施日時など：4月、7月、11月、3月の土曜日

実施頻度（回数）：4回／年

実施場所：駐輪場、保育園のテラス

神戸YWCAつどい場

■カフェもぐもぐ

【活動方針・活動目標】

コミュニティカフェの役割として以下のことを行う。

- ・当事者の声を聞きながら活動を進めていく。
- ・若年性認知症についての啓発活動を行う。
- ・仲間を増やす。
- ・地域に開かれたつどい場としての働きを模索する（他団体・他グループとの協働など）。

【活動計画】

①カフェもぐもぐ定例会

目的：・若年性認知症の人や家族、仲間たちがほっとしてつながる場となる。
・若年性認知症の人が集い、生きがいを持って働く事ができる場をつくる。

内容：・（午前）カフェでの食事づくりと昼食
・（午後）交流の時、その他
・外出プログラム（年数回）
・交流と学びのためゲストを招待（年数回）

対象者：若年性認知症の人とその仲間

実施日時：毎月第1土曜日 10時30分～15時

状況により開催日程・開催時間の変更あり

実施期間／頻度（回数）：12回／年

状況により実施回数・期間の変更あり

費用：参加費／400円 食費／400円

実施場所：聖愛教会/神戸YWCA会館/その他

備考：スタッフミーティング：第1土曜日終了後、その他必要に応じて随時

②カフェもぐもぐ交流会

目的：若年性認知症についての啓発活動

内容：未定

対象者：若年性認知症当事者、家族、他団体、興味のある人

実施日時：未定

実施期間／頻度（回数）：1回以上／年

実施場所：聖愛教会、神戸YWCA会館、その他

③認知症サポーター養成研修（神戸市認定）

目的：認知症を学び地域で支えるためのサポーター養成

内容：神戸市認知症サポーター養成研修

講師：キャラバンメイト（神戸市認定）

対象者：興味のある人、ボランティア希望者

実施場所：聖愛教会、神戸YWCA会館、その他

実施日時：未定

実施期間／頻度（回数）：1回（90分）／年（6月頃）、費用／無料

備考：講座修了者にはオレンジリングが手渡される。

④その他

*カフェもぐもぐだより発行（年1回）

*情報収集とネットワークづくり（他団体交流・行政・研修会参加）

■ちやいやあらんど

【活動方針・活動目標】

・子育て中の家族支援、特に就学前の子どもを持つ母親の仲間づくり、リラックスできる場所づくりを支援する。

- ・参加者とともに親と子どもが楽しく集える場をつくる。
- ・地域や社会を知り、つながる。
- ・異世代交流、異文化交流を楽しむ。

【実施プロジェクト】

①おしゃべりママの会

目的：リラックスしたり、自分らしくできる居場所をつくる

内容：おしゃべりをメインにお茶やお菓子、プログラムなどを楽しむ。

対象者：育児をしている母親

実施頻度：1～2回／月

実施場所：神戸YWCA会館、その他
備考：参加費 親子1組につき300円程度/回

②手作り布おもちゃをつくる会ぬいぬい

目的：自分のペースで裁縫しながら、作品をつくる時間を楽しむ

内容：ボランティアサークルほたるの布おもちゃをつくる

実施頻度：1～2回/月

実施場所：神戸YWCA会館、その他

備考：参加費 親子1組につき500円/回、別途材料費

■わいわいデイルーム

【活動方針・活動目標】

- ・新型コロナウイルス感染予防につとめて、介護予防に資するプログラムを提供する。
- ・高齢者ができるだけ長く、生き生きとした豊かな住宅での生活を送ることができるよう、仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりのためのプログラムを提供する。
- ・神戸YWCAの他の事業、会員活動グループと交流することにより、多世代・多文化とのふれあいを提供する。
- ・地域の中で、利用者が安心して住宅生活を続けることができるよう、介護・医療・福祉などの専門職との顔の見える関係をつくり、連携を図る。

【活動計画】

①わいわいデイルーム

目的：神戸市総合事業 地域拠点型一般介護予防事業（神戸市委託）

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりプログラムの提供を行い、栄養バランスのとれた昼食を提供することにより、介護予防に資する活動を実施する。

内容：・リハビリ専門職、管理栄養士、歯科衛生士、薬剤師、看護職の5つの専門職による介護予防講座（月1回）

- ・音楽療法士、健康運動指導士等による介護予防プログラム（月1回）
- ・介護支援専門員、介護福祉士等による情報提供（随時）
- ・健康体操、脳トレ、ゲーム、談話などのプログラム（毎回）
- ・ボランティア講師によるクラフト作成、書道などのプログラム
- ・昼食（お弁当）の提供

対象者：神戸市在住の65歳以上の高齢者

実施日時など：毎火曜日 10:00～15:00

実施頻度（回数）/期間など：週1回 全47～48回

実施場所：神戸YWCA会館

備考：参加費300円、給食費700円、趣味活動費100円

■木曜カフェ

【活動方針・活動目標】

目的：神戸YWCAの交流スペースとしての活用。会員、ボランティア仲間、神戸YWCAに関わる人々、地域の人々が気軽に立ち寄り、過ごす事の出来るスペースとする。

【活動計画】

①常設木曜カフェ

目的：神戸YWCAの交流スペースとしての活用。会員、ボランティア仲間、神戸YWCAに関わる人々、地域の人々が気軽に立ち寄り、過ごす事の出来るスペースとする。

内容：飲み物提供（紅茶・コーヒー・その他）

*木曜カフェのつどい場を利用し、お話しや映像、演奏する機会をもつ。

対象者：木曜カフェ参加者

実施日時：隔週木曜日（第2・第4）13時30分～15時30分

実施頻度：2回/月

実施場所：神戸YWCA会館

②バザー・ガレージセールなど他の催しへの参加

目的：広報、ファンド

内容：飲み物提供（紅茶・コーヒー・その他）

対象者：木曜カフェ参加者・一般

実施日時：随時

実施頻度：随時

実施場所：神戸YWCA会館

■わいわい食事会

休会中

Ⅲ 多文化共生事業（「多文化共生センター」所管）

「国際理解を推進し、多文化共生社会の実現を目指す事業」を中心となって実施していく。

神戸YWCA学院

■日本語コース

【事業方針・事業目標】

「安心して地域で暮らせる」ための日本語教育を行う。

【事業計画】

①レギュラーコース

目的：短期集中型で日本語を総合的に学びたい学習者を対象にした1日3時間、週5日または週3日のクラス。日本で生活している、または生活する予定がある学習者を対象に、すぐに使える実用的な日本語のレッスンをを行う。日本語の構造、聞く、話す、書く、読む、を総合的に学習することで、実用的で正しい日本語を身に付けることを目指す。

内容：文法、会話、発音、文字などの総合学習

対象者：初級～上級

実施日時：2023年4月～2024年3月

実施期間：3学期制、12週／期

5回／週（初級コース）・3日／週（中・上級コース）、各日3時間

実施場所：神戸YWCA会館

②プライベートレッスン

目的：学習者のレベルと要望に沿った授業を提供する。

内容：・学習内容は学習者の希望に沿う。オンラインプライベートレッスンもあり。

・キリスト教の日本語：一般日本語だけでなく、礼拝説教、聖書などの独特の表現や語句の指導などを、個別指導する。

対象者：個別レッスン希望者、ビジネス日本語の勉強の希望者、宣教師など

実施日時：2023年4月～2024年3月

実施期間：10回／1クール、各回成人90分、子ども45分×2

実施頻度（回数）：随時

実施場所：神戸YWCA会館

③日本語能力試験対策講座

目的：日本語能力試験の対策

内容：日本語能力試験に対応した、効果的な学習方法を指導する。

対象者：N3～N1

実施日時：2023年5月～6月、10月～11月

実施期間：全8回程度、90分／回

実施頻度（回数）：2回

実施場所：神戸YWCA会館

④兵庫県立神戸高等技術専門学院委託訓練事業

「定住外国人向け日本語・就業力スキルアップコース」(予定)

目的：正式な日本語教育を受ける機会がなかった外国人(日本国籍含む)生活者が将来自立した生活を営めるよう、日本語と基礎的なビジネススキルのレベルアップを図る。

内容：就職に必要な正確な基礎日本語、面接時の日本語、ビジネスマナー、基礎的なITスキル、職場見学、職業人講話など(予定)

対象者：初心者向け(予定)

実施日時：2023年9月下旬～12月下旬(予定)

実施期間：3カ月(予定)、5日/週、各日9時30分～16時10分(50分×6コマ)(予定)

実施頻度(回数)：1回/年(予定)

実施場所：神戸YWCA会館

備考：受講者申込先などはハローワーク

⑤子ども日本語トータルサポート(はっぴー・すくーる 神戸Y)

a) 勉強に役立つ日本語クラス

目的：日本語を母語としない外国人児童・生徒(日本国籍を含む)の生活日本語と教科日本語を指導する。

内容：日本語指導、教科日本語指導。

対象者：日本語を母語としない13歳以上の外国人児童・生徒(日本国籍/成人も含む)

実施日時：2023年7月24日～8月11日(予定)

実施期間：2週間、5日/週、各日9時30分～16時00分のうち、45分×2コマ(予定)

実施頻度(回数)：1回/年

実施場所：神戸YWCA会館、協議の上、県内の小中学校など(2021年度潮見小学校)(予定)

b) はっぴー・すくーる

目的：日本語を母語としない外国人(日本国籍も含む)児童・生徒を対象に、学校の勉強に必要な科目学習の提供と、居場所づくりを行う。

外国人児童生徒の進路や進学をサポートを行う。

内容：学校教科学習のサポート、進路、進学相談。「先輩に聞こう」プログラム、居場所づくり

実施頻度(回数)：原則1回/月(年間10回予定)

実施場所：神戸YWCA会館/オンライン/潮見小学校等

⑥講師派遣 神戸市新規ALT日本語研修(予定)

目的：学校教育の現場でコミュニケーションに必要な日本語の研修

内容：新規に来日したALTへの日本語研修

対象者：新規ALT

実施日時：2023年12月(予定)

実施期間：2日間、5時間/日

実施頻度：1回(3クラス)

実施場所：神戸市施設/オンライン

⑦講師派遣 ショファイユの幼きイエズス会(セミプライベート)

目的：ショファイユ幼きイエズス会の研修に即した日本語教育の提供

内容：新規に来日した研修生への日本語クラス

対象者：ショファイユ幼きイエズス会の研修生

実施日時：2023年4月～12月(予定)

実施期間：2日/週、2時間/日(予定)

実施場所：同イエズス会内/オンライン

■日本語教師養成コース

【事業方針・事業目標】

国際的な広い視野を持ちながら、地域社会のニーズにも対応して日本語を教えることのできる日本語教師や日本語ボランティアを養成する。

【事業計画】

①夏期日本語集中講座(日本語教育実習)

目的：日本語教育を学ぶ大学生に教育実習の場を提供する。

内容：帝塚山学院大学、神戸女学院大学等の実習の受け入れ
実施日時：2023年7月31日～8月4日（予定）＊7月29日準備
実施期間：5日間
実施頻度（回数）：1回

実施場所：神戸YWCA会館

②日本語ボランティア養成講座

目的：日本語ボランティアの発掘と育成

内容：日本語教育の考え方を講義・演習で学ぶ。状況によってはオンライン開催。

対象者：日本語に興味がある方、日本語ボランティアをしてみたい方、現在ボランティアをしているが教え方が分からない方など。

実施日時：土曜日10時～12時30分 全5回

実施期間：①5月27日～6月24日（予定）②9月30日～10月28日（予定）

実施頻度（回数）：2回

実施場所：神戸YWCA会館

備考：日本語コースのはっぴーすくーる、はっぴーさぽーとなどへのボランティア補充へつなげられるように取り組む。

④「やさしい日本語」講師派遣

目的：日本人と外国人の共生ツール「やさしい日本語」の普及

内容：「やさしい日本語」の出前ワークショップ

対象者：国際交流協会、市役所窓口、日本語ボランティア教室、外国にルーツをもつ子どもの通う学校や保育園・幼稚園、自治会など

実施日時・期間など：随時

実施場所：派遣先／オンライン

⑤アドバイザー派遣

目的：日本語ボランティアのスキルアップと育成

内容：他団体において活動する日本語ボランティアへのアドバイスや指導を行う。

対象者：国際交流協会、日本語ボランティア教室など

実施日時・頻度など：随時

実施場所：派遣先／オンライン

■外国語コース

【事業方針・事業目標】

- ・国際理解の手段としての外国語を学ぶ場を提供する。
- ・国際理解、多文化共生を進めるプログラムを提供する。
- ・受講生のニーズに応じたクラス・プログラム運営に努める。

【事業計画】

①レギュラーコース

目的：相互理解のための外国語をネイティブ講師から学び、コミュニケーションスキルを伸ばせる少人数のクラスを提供する。

内容：英語（初級～中上級2クラス）・韓国語（初級各1クラス）を実施

対象者：一般

実施日時：月～土曜日、10時30分～12時、11時15分～12時45分、13時30分～15時、18時30分～19時45分（計3クラス）

実施期間：12回／学期、年3学期制

実施頻度（回数）：週1回

実施場所：神戸YWCA会館

②プライベートコース

目的：個人または少人数グループのニーズに応じてフレキシブルな外国語レッスンを提供する。

内容：英語等のプライベートレッスンを実施

対象者：一般、学生

実施日時：学習者のニーズにあわせて日時・講師を決定

実施期間：随時

実施頻度（回数）：原則週1回（60/90分レッスン）、10回1クール

実施場所：神戸YWCA会館

③カスタムコース

目的：学習者の目的に特化した内容でカスタマイズした外国語クラスを提供する。

内容：シニア英会話

対象者：シニア英会話：一般、*原則として3人以上で開講

実施日時：火曜日10時30分～12時

実施期間：年3学期制

実施頻度（回数）：12回/学期

実施場所：神戸YWCA会館

④オフキャンパス

目的：他団体・学校・グループなどから外国語レッスンの業務を請け負う。

内容：・コープカルチャー宝塚（英語2クラス）

・兵庫県Dクラス（英会話1クラス）

・公益財団法人尼崎健康医療財団看護専門学校（外国語II英語、2年生1クラス）

・関西労災看護専門学校（英語1年生1クラス）

対象者：一般、兵庫県職員、専門学校生

実施日時：コープカルチャー宝塚：木曜日/兵庫県Dクラス：木曜日/公益財団法人尼崎健康医療財団看護専門学校：金曜日/関西労災看護専門学校：月曜日

実施期間：・コープカルチャー宝塚 4月～12月

・兵庫県Dクラス 2023年6月～2024年2月

・公益財団法人尼崎健康医療財団看護専門学校 2023年4月～7月

・関西労災看護専門学校 2023年10月～2024年1月（後期）

実施頻度（回数）：・コープカルチャー宝塚：年36回

・兵庫県Dクラス：年20回

・公益財団法人尼崎健康医療財団看護専門学校 7回

・関西労災看護専門学校 27回

実施場所：コープカルチャー宝塚、兵庫県職員会館、公益財団法人尼崎健康医療財団看護専門学校、独立行政法人労働者健康安全機構関西労災看護専門学校、オンライン

■文化教養コース

【事業方針・事業目標】

芸術・文化に触れ、エンパワメントされる講座を企画する。

【事業計画】

①ピアノレッスン

目的：ピアノを通して音楽を楽しむ。

内容：それぞれの目標に合わせたプライベートレッスン

対象者：一般（子ども～成人）

実施日時など：月曜午後～夜

実施頻度（回数）：1～4回/月

実施場所：神戸YWCA会館

②発声・歌唱レッスン

目的：ボイストレーニング・歌を通して音楽を楽しむ。

内容：それぞれの目標に合わせたプライベートレッスン

対象者：一般（子ども～成人）

実施日時など：月曜午後～夜

実施場所：神戸YWCA会館

③その他講座

目的：定期的な開講につなげるパイロットプログラムの開催

内容：単発プログラム

対象者：一般

実施日時など：未定

実施頻度（回数）/期間など：未定

実施場所：神戸YWCA会館、オンライン

■多文化共生ボランティア部

内容未定

V 活動共通事業

■運営委員会

【活動方針・活動目標】

- ・明確化されたミッションに沿った活動を行う。
- ・しなやかで強く、安心して活動できる組織に基づき、活動を推進する。
- ・ユース・ミドル・シニアのすべての世代が協働できる組織づくりを進める。

【活動計画】

①定例運営委員会

目的：活動方針・目標を達成するための議論と決定

内容：・会員活動関連の協議

- ・世界YWCA、日本YWCA、他市YWCA、他団体からの要請および連帯など
- ・定期的な運営委員研修の実施

対象者：運営委員

実施頻度：12回／年

実施場所：神戸YWCA会館、状況に応じてオンライン含むハイブリッド開催も検討

②第104回定期会員集会

目的：神戸YWCAの会員が主体的に組織運営にかかわること、ならびに会員同士の交流

内容：・2023年度活動報告と2024年度活動計画の承認

- ・新規運営委員と指名委員の承認

対象者：会員(会友、その他希望者も参加可能。ただし議決権はない)

実施日時：2024年3月9日(土)

実施頻度：1回／年

実施場所：神戸YWCA本館

③会員組織の評価と再構築

目的：・神戸YWCAのミッションに沿った会員活動のあり方の評価と改善

- ・会員組織への理解促進

内容：・委員会運営チームの稼働に向けた準備、および運営

- ・キックオフミーティングの開催
- ・オープンミーティングの開催

対象者：会員、会友、およびグループメンバー

実施日時：キックオフミーティング6月、オープンミーティング11月

④四市YWCAとの連携

目的：四市YWCA(大阪、京都、名古屋、神戸)との情報交換や協働をはかり、会員活動をパワーアップする。

内容：四市YWCAとの情報共有や連携

対象者：会員

実施日時：随時

⑤世界YWCAデイ

目的：世界YWCAデイ(毎年4月24日)を通して、世界中のYWCAの働きを覚え、互いの活動を知り、応援する。

対象者：会員 会友、および一般

実施日時：4月

実施場所：オンライン開催

⑥つながるプロジェクト

目的：会員のエンパワメントおよび情報交換

内容：会員活動の情報を共有する「つながるメール」の配信。スピーディに配信するためにも配信頻度、配信内容などを検討する。

対象者：「つながるメール」は会員対象

実施頻度：随時/年

⑦ボランティア募集

目的：神戸YWCAの新しい仲間を募る。

内容：・世界にネットワークを持つ国際NGOである神戸YWCAの紹介。

・神戸YWCAの活動紹介、参加を希望する活動の紹介。

・神戸YWCAの会員制度の紹介。

対象者：初めて神戸YWCAで活動する人、活動したい人

実施頻度：随時

■キリスト教基盤委員会

【活動方針・活動目標】

神戸YWCAの活動に参加する全ての人が、キリスト教基盤を理解し、共有するための活動を推進する。

【活動計画】

①キリスト教基盤講演会

目的：YWCAにおけるキリスト教基盤を知り、共有するための取り組み

対象：会員およびYWCAで活動する人々

内容：未定

実施日時：未定

実施場所：神戸YWCA会館など

②イースター関連プログラム

目的：会員等と共にイースターの真髄「あたらしいのち」を体感する。それぞれがエンパワーされ、楽しみ、喜びあえる時とする。

内容：笑いで復活～輝く命を喜ぶ～（仮題）

実施日時：4月15日（土） ＊ただしイースターは2023年4月9日（日）

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：神戸YWCA会館、その他

③神戸YMCA/YWCA合同祈禱週

目的：世界中のYMCA/YWCAは、毎年11月の第2週目の日曜日を起点とする1週間を合同祈禱週とし、1904年以来毎年共に祈りの時を守っている。この1週間、YMCA/YWCA運動が、よりよい世界を実現するための基盤となる魂のビジョンを再確認する。

内容：合同祈禱週礼拝。期間中それぞれがプログラムを計画（1回～数回）

対象者：神戸YMCA会員、神戸YWCA会員、会友、および一般

実施日時など：2023年11月12日（日）～18日（土） ＊礼拝は2023年11月14日（火）

実施頻度（回数）：1回/年

実施場所：神戸YMCA、神戸YWCA、その他

④神戸YWCAクリスマス

目的：会員がクリスマスの意味を学ぶ。イエスの誕生の喜びを届け、共に祝う。

内容：未定

対象者：神戸YWCA会員、会友、および一般

実施日時など：未定

実施場所：未定

⑤世界祈禱日

目的：世界祈禱日国際委員会が中心となり、世界中で教会の女性たちによって実施される。テーマにそって共に祈り合い、キリストの愛を世界に広める。関係団体と連携する。

内容：礼拝（礼拝内容企画の担当団体の持ち回り）

対象者：神戸阪神地区キリスト教各教会教派・団体メンバーおよび一般

実施日時：2024年3月1日（金）予定

実施頻度（回数）：1回／年
実施場所：未定

■HAT神戸灘の浜プロジェクト（仮）

【活動方針・活動目標】

神戸YWCAは、「市営住宅コミュニティ活性化事業（モデル事業）」の事業者として神戸市から選定された。2023年4月からHAT神戸・灘の浜南集会所を活動拠点として活用し、管理運営を行う。入居者の少子高齢化等の課題に対応し、地域コミュニティの活性化を図る。

【活動計画】

目的：高齢化の進む災害復興公営住宅の集会所を拠点に、地域課題を見つけ解決策を探り、地域コミュニティの活性化を行うことを目的に、地域住民の人々をつなぎ、バザー・リサイクルショップやカフェ、イベント、相談会など多様なプログラムを開催する。

内容：・イベント、プログラムの実施（オープニングイベント、居住者との交流機会の創出、集会所
拠点整備ワークショップなど）
・地域コミュニティとの関係づくり及び地域調査
・バザー、リサイクルショップ、カフェの開催
・集会所の維持管理運営、集会所の貸与
・運営委員会、拡大会議などの開催

実施場所：神戸市HAT神戸灘の浜住宅南集会所

対象者：地域住民、地域活性化に資する団体

VI 広報・ファンドレイジング

■機関紙編集委員会

【活動方針・目標】

- ・会員、会友、賛助員、寄付者、他市YWCA、神戸にある主なキリスト教会、関係団体はじめ、広く一般に神戸YWCAの活動を伝える機関紙を発行する。
- ・今後の機関紙のあり方を考える。

【活動計画】

①機関紙の発行

内容：『神戸YWCA機関紙』の製作と編集委員会の開催

発行回数：3回以上／年

発行部数・対象：検討中

メンバー：機関紙編集委員

実施回数：随時

②機関紙のあり方検討

内容：機関紙の発行・発送方法の見直しと検討

メンバー：機関紙編集委員

実施回数：随時

■ファンドレイジング実行委員会

【活動方針・活動目標】

- ・会員活動の、持続可能なファンドレイジングの形を検討および実施する。
- ・ファンド・広報について情報収集に努め、神戸YWCAを知ってもらう機会を増やす。

【活動計画】

①定例ミーティング

目的：マネージングの視野を持ち、持続可能なファンドレイジングを目指す。

内容：バザーおよびそれ以外にファンドとなりうる活動の検討

対象者：委員会メンバー
実施頻度（回数）／期間など：月1回
実施場所：神戸YWCA会館（オンライン形式を含む）

②チャリティー・ドリップコーヒー

目的：神戸YWCAの活動資金を得るため
内容：チャリティー・ドリップコーヒーの販売
対象者：一般

実施頻度（回数）／期間など：通年
実施場所：神戸YWCA会館および通信販売

③チャリティー・はるいさんの天然はちみつ

目的：神戸YWCAの活動資金を得るため
内容：はるいさんの天然はちみつの販売
対象者：一般

実施頻度（回数）／期間など：通年
実施場所：神戸YWCA会館および通信販売

④コストコ商品その他物品のチャリティー販売

目的：神戸YWCAの活動資金を得るため
内容：コストコ商品、アドベント・クリスマスカレンダー/カード、ケニア紅茶などの販売
対象者：一般

実施頻度（回数）／期間など：通年
実施場所：神戸YWCA会館

⑤チャリティーコンサート系企画

目的：神戸YWCAの活動資金を得るため
内容：音楽コンサート等イベント企画の実施
対象者：一般

実施頻度（回数）／期間など：通年
実施場所：神戸YWCA会館

VII 施設貸与

【方針・目標】

神戸YWCAの施設を公益に資する団体等に貸与することで、公益事業の推進を図る。

【活動計画】

内容：・公益目的事業に資する団体および個人に神戸YWCAの施設を貸与する。
実施場所：神戸YWCA会館、およびHAT神戸灘の浜住宅南集会所

VIII 理事会

【方針・目標】

- ・神戸YWCAの財政構造及び組織構造改革に取り組み、安定的な事業運営を確立する。
- ・神戸YWCAの中長期ビジョンを明確にする。

【活動計画】

- ・予算を基に、各事業にて収入3%増、支出20%減の取り組みを継続する。
- ・収益事業を稼働する。
- ・HAT神戸灘の浜プロジェクト（仮）を安定的に運用し、新たな活動と人財を創出する。
- ・既存事業の見直し、新事業への移行を通して神戸YWCA中長期ビジョンを明確にする。